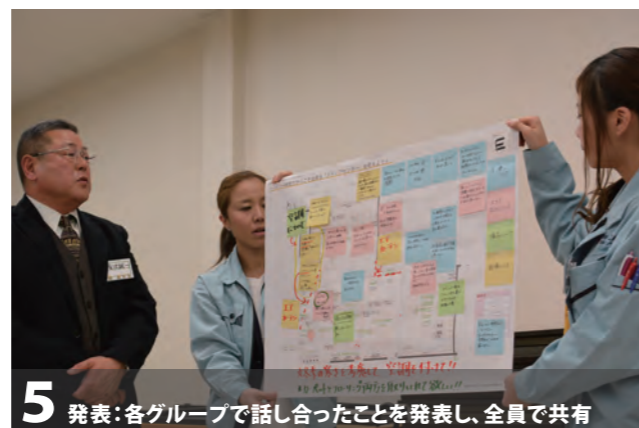
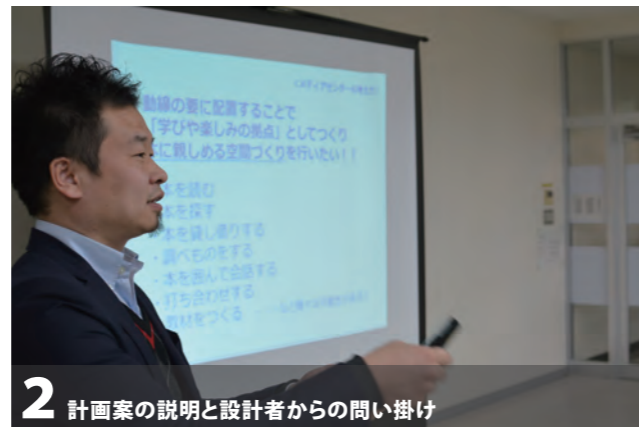


# 施設一体型の 角鹿中学校区 小中一貫校を 具体的にイメ ージする 2

平成30年2月28日(水) 18:00~20:00 敦賀市役所  
角鹿中学校区小中一貫校の設置に向け、第5回の施設整備部会が開催されました。前回から基本設計に入り、第6回まで、より具体的な内容について議論していきます。  
設計者から、計画案の特徴、類似施設(小中一貫校)見学の報告、図書室とPC教室が一体になった「メディアセンター」の事例について説明を聞いた上で、施設一体型の小中一貫校だからこそ出来るメディアセンターのあり方について、これまでの「活動カード」を使って議論を深めました。

- プログラム
- 1 前回の振り返り(5分)
  - 2 設計者から計画案の説明等(10分)
  - 3 類似施設見学報告・情報提供(10分)
  - 4 グループワーク(70分)
  - 5 発表(15分)
  - 6 まとめ・連絡(10分)



## 計画案の特徴/設計者が聞きたいこと/メディアセンター(図書室とPC教室)の説明と事例紹介

### メディアセンターの考え方

動線の要に配置することで「学びや楽しみの拠点」としてつくり、本に親しめる空間づくりを行いたい!!

- ・本を読む
  - ・本を探る
  - ・本を貸し借りする
  - ・調べものをする
  - ・本を囲んで会話する
  - ・打合せする
  - ・資料をつくる
- など様々な可能性がある!



久保 久志  
(東畑建築事務所)

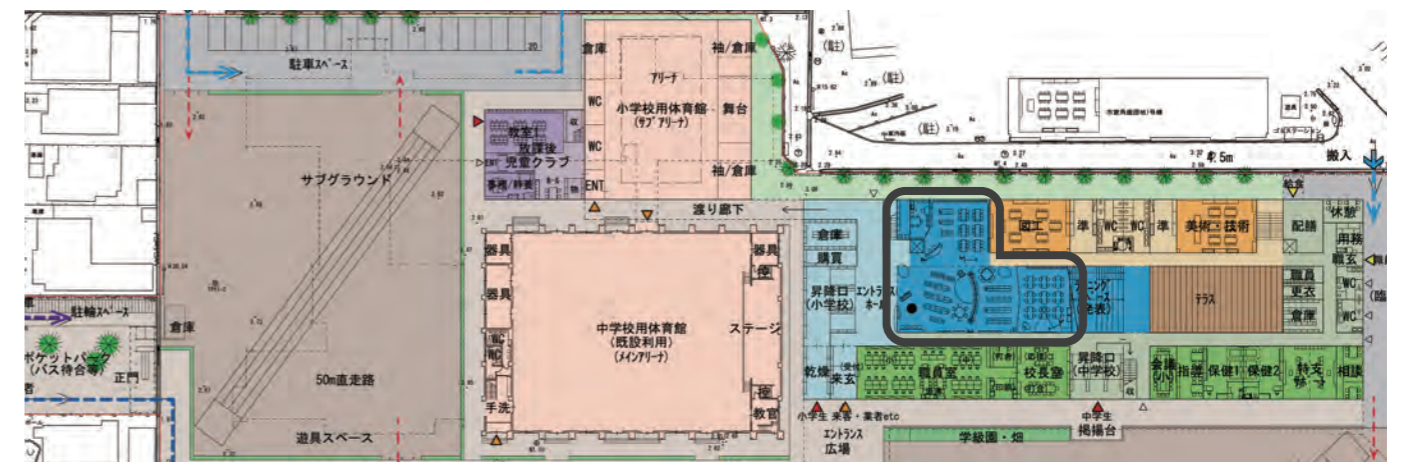
### 計画案の特徴

- ・わくわくした設え
- ・見通しの利く図書空間
- ・充実した司書室
- ・本に親しめる設え(展示台)
- ・豊かなコーナーづくり(ブラウジング、PC検索等)
- ・面出し展示で興味を抱かせる(楽しみ読みのエリア)
- ・絵本とお話しのコーナー
- ・2クラス分の調べ学習エリア
- ・交流の生まれる閲覧スペース

### メディアセンターで行いたい活動にふさわしい空間をつくりたい!

活動から考える検討すべきポイント

- ・床はどんな素材がよいか?
- ・壁はどのように設えるとよいか?
- ・活動を考えるとどのくらい**広さ**が必要か?
- ・どのような**設備**が必要か?→固定のもの(造り付け家具など)/動くもの(マイク、ホワイトボードなど)



配置図・1階平面図

### メディアセンターの事例紹介: 主な特徴

- ・牛久山市立ひたち野うしく小学校: 図書館活用教育、2クラス分の閲覧(学習)スペース
- ・和光市立下新倉小学校: 学校図書館と地域図書館の併設、ICT活用教育(タブレット、ノートPC等)
- ・守口市立さつき学園: 義務教育学校、英語・理科等メディアスペース
- ・松江市立東出雲中学校: 図書館活用教育、2クラス分の閲覧(学習)スペース、畳コーナー
- ・麻績村立麻績小学校・おみ図書館: 学校図書館と地域図書館、カーペットエリア(ステージ付)
- ・小布施町立図書館まちとしょテラソ: 交流型図書館、BGM、書架の間の読書用ベンチ
- ・名城大学ナゴヤドーム前キャンパス図書館: ラーニングcommons、ラウンジ
- ・多治見市子ども情報センター: 書籍の除籍→面出し展示 (蔵書数を減らして展示を工夫)



笠井 尚  
(名城大学教授)

### 小中一貫校のメディアセンターをどうつくるか

- ① 小学校にとってよい図書館をつくる
  - ② 中学校にとってよい図書館をつくる
  - ③ 小中一貫だからこそ、のよい図書館をつくる
- 学校図書館の実績を知る(東畑建築事務所他)  
→ 施設整備部会・ワークショップによる提案(とくに②・③の検討)  
= 成長するにつれ図書から離れてしまう問題を克服し、大人の利用へと展開する

これまでのワークの成果を記入した「活動カード」を使って再確認しました

全体のバランスを考えながら「メディアセンター（図書室とPC教室）」を考えました

グループワーク テーマ 1 「これまでのワークを再確認しよう！」

グループワーク テーマ 2 「一体型だからこそ出来る「メディアセンター」を考えよう！」

7つのカテゴリー（学ぶ/暮らす/作る・育てる/運動する/発表する/集まる・交流する/その他）から、「メディアセンター」に関連する活動を選び、それをもとに床・壁、大きさ、備品、設備について考えました

メディアセンター「1階」

学ぶ

- 朝読書
- 読み聞かせ
- 図書館まつり
- 中学生が小学生に勉強を教える
- 図書委員の活動
- 読者ランド
- 2クラス同時利用
- 海外の物語を映像で流す
- 映画鑑賞
- ビブリオバトル
- オープンスクール
- 合唱の練習

集まる  
交流する

- 縦割り班の交流
- のびのび集会
- 地域の方と交流

暮らす

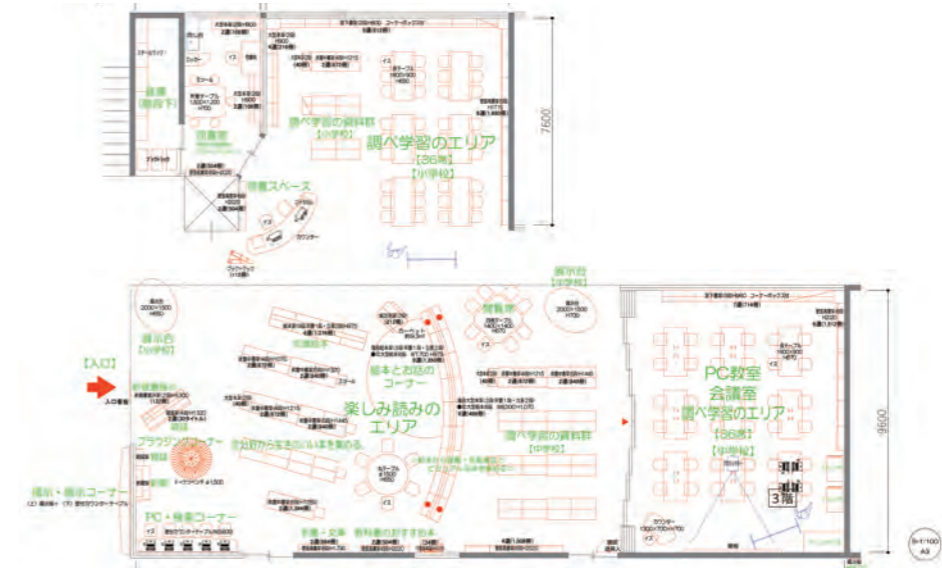
- 放課後開放
- 夏休みでも利用
- 児童クラブの活動
- 季節ごとの掲示

その他

- 司書の仕事

発表する

活動 × 場所



メディアセンター 1階平面図

こんなメディアセンターになると良いかも!!

床・壁

- ・フローリング（木のぬくもりを感じられる）
- ・傷がつきにくく、目立たない素材（長尺塩ビシート）
- ・床に座って（寝転がって）読めるようなスペース（低学年が簡単に読めるスペース）
- ・カーペット（一部。消しゴムのカスを掃除するのは大変。）
- ・段差をつけて読み聞かせ（バリアフリー面で心配）
- ・静かな空間とにぎやかな空間を分ける壁（2クラス同時使用）
- ・PC教室の間仕切り（パソコン技術を教える上で教室として隔離できるように）
- ・強化ガラス等の明るい空間

備品

- ・ソファ、椅子（気軽に座れるように）
- ・カウンター席（自習できるスペースがあると良い）
- ・丸いローテーブル（読み聞かせやビブリオバトルがしやすい）
- ・角の丸い書架（安全面に考慮）
- ・身長に合わせた書架
- ・本棚の上に掲示コーナー
- ・プリンター（司書は印刷することが多いので）
- ・黒板よりホワイトボード（移動式。収納スペースも必要。スクリーンとして使えれば準備の手間が減る）
- ・スクリーン・プロジェクター（いつでもすぐ使えるように完備。映像学習は子どもに人気!）
- ・タブレット
- ・ノートパソコン（キーボードを打つ練習をしたいので）

設備

- ・司書スペースの寒さ対策
- ・司書スペースを職員室（印刷室）と近づける（司書は印刷することが多い）
- ・Wi-Fi（全校で使えるとなお良い）
- ・空調設備

その他

- ・長くて広い掲示コーナー（本の紹介や先生紹介等を中学図書室で行っている）
- ・本の紹介コーナー（司書発信と児童生徒発信のそれぞれのコーナー）
- ・貸出管理システム（図書委員（児童）がPCで貸出管理を行う）
- ・貸出管理ICカード（便利だけど、交流が無くなる）
- ・貯読通帳システム（自分がどれだけ読んだかわかるとうれしい）
- ・図書カードの管理スペース
- ・様々なレイアウト（狭いスペースに入って読書を好む子どももいる）
- ・机・椅子の配置（たくさんの方がもっと自由に出入りしやすいラフな空間に）
- ・テーマごとに難しい/易しい両方の本が並ぶ配置（小学生も中学生も借りやすいように）
- ・モニュメント（読み聞かせに利用する角鹿ならではの大きなモニュメントを設置しては）
- ・放課後でも利用できる施設（現在は業間休みしか使っていない）
- ・夏休みでも利用できる施設（折角の空間が長期休みで使えないのは悲しい）
- ・児童クラブでも利用できる施設（迎え待ちのときに利用。児童クラブも利用したい）